

## 第4回三重県人材確保対策推進会議 概要

- 1 開催日時：令和7年3月27日（水） 13時45分～13時50分
- 2 議事概要：以下のとおり

（小見山政策企画部長）

- ・ 第4回三重県人材確保対策推進会議を始める。
- ・ 本日の会議は、これまで検討を行ってきた三重県人材確保対策推進方針を決定していただくために開催するものである。
- ・ 事務局から説明させていただく。

（事務局：世古次長）

- ・ 前回の推進会議の後、政策企画雇用経済観光常任委員会において最終案として説明した。常任委員会では推進方針を修正するようなご意見はいただかなかったところである。
- ・ 資料1、資料2とも、前回から大きな変更点はない。

（小見山政策企画部長）

- ・ 三重県人材確保対策推進方針を資料2のとおり策定することを決定する。

（一見知事）

- ・ 県内どこでも人手が足りない状況にある。これは三重県だけではなく、日本全体の構造的な問題であり、これからどうしていくかということを考えないといけない。
- ・ 1点目、方針を策定して終わりではなく、方針ができてこれから始まる所。これから各部が連携をとって、当方針がワークするよう取り組んでいただきたい。特に県庁内だけではなく、企業や人材育成機関である大学や高校とも連携する必要がある。
- ・ 2点目、女性、シニア層、外国人の労働参加の促進に向け、常に何か新しいことはないかという目で見えていただきたい。
- ・ 3点目、地方で生活していると外国人の方なしでは回らないところばかりではないかと思う。東京はそこまでいっておらず、中央政府が実感を持っているかわからない。人口減少に伴うさまざまな弊害が、地方では起き始めている。県庁の中で言うと、環境生活部だけで外国人対応を行う時代はもう終わった。これからは政策企画部が全庁的なとりまとめをやっていただきたい。企業への対応がメインになってくる可能性があるが、それは雇用経済の所管になってくる。人手不足という意味では、雇用経済もそうだが、農林水産、介護現場、福祉分野もそうであり、所管がそ

それぞれの部局にまたがる。対応をどうとっていくのかも事案ごとに変わっていくので、環境生活部に助けをもらうことが多いと思うが、政策企画部で全体のコーディネートを行うよう指示させていただきたい。

(小見山政策企画部長)

- ・ 政策企画部にて全体のとりまとめをしっかりとさせていただきたい。
- ・ 知事からの指示事項をふまえ、効果的な人材確保対策を推進させていただきたい。